

「富山県臨床検査技師会」論文作成投稿要領

《本要領の利用について》

「富山県臨床検査技師会」に論文を投稿される方は、本要領を参考に論文を作成の上、投稿してください。

富臨技ホームページ (<http://www.jamt2012.or.jp/>) を参照してください。各種様式やテンプレートをダウンロードできます。

《投稿資格》

1. 筆頭著者は、この会の会員に限ります。
2. 著者数は筆頭著者と連名著者を合わせて8名以内とします。
3. 連名著者がいない場合は、様式 1-②投稿承諾書の提出が必要です。

《論文内容》

1. 医学検査に関する、他誌に未発表のものに限ります。
2. 二重投稿とみなされるものは次の通りです。ご注意ください。
 - 1) 著書、研究会のproceedings、商業誌などの如何を問わず、すでに原著形式で発表されていて対象が基本的に同じであり、方法が同じで結果、考察に新しいものがない場合（図表のない学会抄録は除く）
 - 2) 総説であっても他誌・他書籍との二重投稿と認められる場合は掲載しません。

《執筆要領》

1. 投稿書類：富臨技ホームページから必要事項を記入し、提出してください。
2. 論文原稿：原稿は、A4 判 Wordテンプレート（HP からダウンロードできます。）を使用してください。
和文・英文の書誌情報（論文種別、タイトル、著者名、所属、所在地（筆頭著者のみ）要旨、キーワード（5語以内）および本文（和文または英文）とし、文献および図表説明を記載する。図表は直接テンプレートに挿入し、同じものを別ファイルで提出してください。

次の事項を遵守してください。

- 1) 本文には頁番号を必ず入れてください。
- 2) 図（写真も含む）と表は区別してそれぞれタイトルと図表番号をつけてください。
- 3) 書誌情報は、必ず和文と英文で一致させてください。

4) 著者名は筆頭著者と連名著者を合わせて8名以内とします。

5) 筆頭著者の氏名と連絡先住所、電話番号、電子メールアドレスを明記してください。

（査読結果や校正はこちらに送られます。）

6) 投稿前に英文校閲を行うことを推奨します。

3. 論文の形式：論文内容により若干異なりますが、代表的な形としては、以下の順でまとめてください。

序、目的等

I 方法

II 成績・結果

III 考察

IV 結語

V その他「謝辞」（研究指導者・論文指導者等への謝辞）

■文献

※他に、適宜、中見出しをつけることが望ましいです。

【記述・用語】

1. 一般用字、用語：専門用語以外は、常用漢字、現代かなづかい、横書きとし、数字は算用数字としてください。

2. 数字、欧文：数字、欧文は、半角としてください。また、菌名等の学名はイタリック体で表記してください。

〈例〉 *Staphylococcus aureus*

3. 読点は全角カンマ「，」を用い、文末は「。」を用いてください。

4. 専門用語：特殊なものを除き、原則として和文とします（日本語化しているものはカタカナとします）

1) 「がん」と「癌」の表記について

①原則的に「癌」はひらがなで「がん」と表記してください。

②明らかな上皮性の悪性腫瘍である場合には「癌」を用いてください。

③「臓器名+がん」は上皮性以外の腫瘍も含むこともあるため「がん」としてください。

2) 顕微鏡の倍率表記について

①鏡検写真の表記について

撮影時の対物レンズ倍率（100×、60×、40×、20×、10×、4×）で表記してください。

②総合倍率について

1,000倍 → ×1,000、400倍 → ×400、200倍 → ×200、100倍 → ×100、40倍 → ×40、×1,000（油浸レンズ 100×）以後は 100×で表記してください。

③強拡大について

×400（対物レンズ 40×）で表記してください。
以後は撮影倍率を表記してください。

④弱拡大について

×100（対物レンズ 10×）で表記してください。
以後は撮影倍率を表記してください。

3) 計算盤の表記について（欧文+計算盤）

①Fuchs-Rosenthal 計算盤

②改良 Neubaur 計算盤

③Bürker-Trürk 計算盤（ドイツ語）

4) 遠心力の表記

遠心力「g」イタリック体で表記してください。

5) 水素イオン指数（potential of hydrogen; pH）
で表記してください。

6) 蒸留水は精製水で表記してください。

7) モル濃度表記は mol/L, mmol/L としてください。
1N は使用しないでください。

8)「エタノール」の表記で統一してください。病
理ではアルコールの種類を厳密に区別してくだ
さい。

9)「遠心機」で表記してください。

10) 健常者 / 健常人で表記してください。

11) アドレナリン (adrenaline)・ノルアドレナリ
ンで表記してください。

12) 染色方法の表記について

①初出は「和文（欧文；略語）染色または「和文（欧文）
染色としてください。

②初出以後は、「欧文+染色名」で記載してください。

〈例〉ヘマトキシリン・エオシン染色 (Hematoxylin-
Eosin; HE)→ HE 染色

〈例〉メイ・グリーンワルド・ギムザ二重染色
(May-Grünwald Giemsa; MG 染色) *ドイツ語
(略: May Giemsa 染色) (MG 染色)

5. 欧文の略語：特定専門分野の欧文の略語を使用す
る場合は、その初出で、和文（欧文；略語）の順
に書いてください。（固有名詞以外は小文字）

〈例〉主要組織適合遺伝子複合体 (major histocom
patibility complex; MHC)

〈例〉ベンスジョーンズ蛋白 (Bence Jones protein;
BJP)

6. 度量衡の単位は原則として SI 単位に従ってくだ
さい。日本臨床検査標準化協議会 (JCCLS) 共用基
準範囲と単位を用いることを推奨します。詳細
は付録資料1

(https://www.jamt.or.jp/public/activity/seido_kanri/seidokanri_jigyoku_14.html) を参
照してください。

【表、図（写真）】

1. 図表、写真は、直接テンプレートに挿入し、本文

中に挿入すべき位置を明示してください。

2. 図の説明は論文の最後にまとめて添付してくださ
い。

3. 図、写真は印刷製本に耐える鮮明なものとして
ください。

4. 表および図（写真）には必ず表題をつけ、図と
文字のバランスを考慮し、表の場合は表の上、図の
場合は図の下に書いてください。

5. 図表の表題、図表中の文字は、欧文表記を原則とし、本
文内の図表指示も欧文で表記してください。

〈凡例〉 Table 1, Figure 1

【電子付録】

動画を加えることができます。Windows Media
Player または QuickTime Player で再生可能な形
式 (mpeg, mpg, mov, avi を推奨) で作成し、容量
は、50MBまでとってください。

【引用文献】

文献数は原則的に総説 50 以内、原著、技術論文、
資料、技術講座 30 以内、症例報告 20 以内とし、
次の形式に則り引用順に記載してください。

(学術雑誌論文の場合)

著者名 (2 名までは併記、3 名以上は筆頭著者
氏名、他とする)「論文タイトル」、誌名、発表年；巻
数：通巻始頁 - 通巻終頁。

欧文文献の場合は、論文タイトルは“ ”で囲
み、半角英数字を使用してください。

〈例〉

小林 徳子、他：「上部尿路上皮癌細胞の腎盂尿管尿・自
然尿への出現率について」、医学検査、2013；62：241-251.

Jeme DE *et al.*: “Peutz-Jeghers syndrome is caused
by varianis in a novel serine threonine kinase,”
Nat Genet, 1998；18：38-43.

(単行本の場合)

著者名：「章タイトル」、書名、始頁-終頁、編集者（編
（編者がいる場合）発行所、発行地、発表年。

欧文文献の場合は、表題は“ ”で囲み、半角
英数字を使用してください。

〈例〉

横山 貴：「尿沈渣検査の基礎」、JAMT 技術教本シリーズ
一般検査技術教本、68-72、(一社) 日本臨床衛生検
査技師会 (監) 丸善出版、東京、2017.

Levine MM, Pierce NF: “Immunity and vaccine
development,” Cholera, 285-327, Barua D,
Greenough III WB (eds.), Plenum Medical Book Co.,
New York, 1992.

(Web サイトの場合)

厚生労働省大臣官房統計情報部：平成 26 年患者調査
(傷病分類編)

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kanja/10syoubu/> (2017 年 4 月 1 日アクセス)

(オンラインジャーナルの場合)

(監修)(一社) 日本臨床衛生検査技師会医学検査尿
沈渣特集号編集委員会：「第一部 日本臨床検査標準協議
会 尿沈渣検査法指針提案の目指すもの」, 医学
検査, 2017;

66(J-STAGE-1): 1-8. DOI: 10.14932/jamt.17J1-1

《投稿時の注意事項》(規は【 】右に個別表示)

投稿を行う前に、次の諸点を確認してください。

【論文の区分】(規 1-3)

論文の区分は、総説、原著、技術論文、資料、症
例報告、技術講座、Letter to the editor、その他と
し、次の内容とします。様式 1 投稿表紙の「論文分
類」欄で、該当する区分を選んでください。

1. 総説：富臨技会誌編集委員会から依頼する論文で、医
療および臨床検査に関する旬なもの。
2. 原著：医学研究におけるオリジナリティなどの新規
知見を報告する論文。
3. 技術論文：機器や試薬の検討など検査法等の研究に
関するもの(追試、改良等を含む)。
4. 資料：実験、試験、調査によって得られた各種デ
ータなど臨床検査学に資する資料として有用なもの。
5. 症例報告：有用な情報を提供する症例に関するも
の。
6. 技術講座：新規採用された検査法および自動分析
法などの技術解説に関するもの。
7. Letter to the editor：本誌に掲載された論文に
対する各種意見(疑義、反論、見解など)に関する
もの。書式自由(要旨、キーワード、ランニングタイ
トル不要)の形式とします。

【論文の長さ(要旨・文献を除く)】

1. 原稿は、A4 判 Word テンプレートを使用してく
ださい。
2. 本文の長さは、総説 16,000字以内、原著、技術論文、
資料、症例報告 8,000字以内、技術講座 12,800字以内、
その他 4,800字以内とします。

【論文タイトル】

論文タイトルは内容を簡潔、的確に明示するものと
し略語はなるべく用いないでください。

【要旨】

和文要旨は 600字以内、英文要旨は 250 words 以
内とし、目的、方法、成績、結論などが明確に読者に
伝わるように記載してください(和文論文・英文論文
いずれであっても、和文・英文両方の要旨をつけてく
ださい。また、和文要旨と英文要旨で内容を一致させ
てください)。

【キーワードとランニングタイトル】

1. キーワードは 5 語以内とし、英語と日本語で内
容を一致させてください。
2. ランニングタイトルは表題を簡潔に表すもので、
日本語 30 字以内、または英語論文の場合 60 字
以内としてください。

【記載上の注意】

1. 本文の中で文献を引用するときは右肩に文献番
号を付けてください。(例：日臨技ら^{1)~3)})
2. 文献リストの記述形式は、生物医学雑誌に関す
る統一規定 Uniform Requirements for Manuscripts
Submitted to Biomedical Journals (2007 年版)(い
わゆる Vancouver style) に準じてください。
参照：<http://www.icmje.org/index.html>
3. 雑誌名の略記は医学中央雑誌収載誌目録略名表
および Index Medicus に従ってください。
4. 略語を使う時は、本文初出時に正式名を記した
後に括弧内に略語を記載してください。

【論文の倫理】

1. ヒトを対象とした研究などは、ヘルシンキ宣言
およびこれに準拠した倫理規定に従い実施されて
いることが必須です。原則として関連施設の倫理
委員会等の承認を得たこと、インフォームドコン
セントが得られたことを論文中に記載する必要が
あります。動物を取り扱った研究においても施設
内の動物実験に関連した委員会等の承認を得た旨
を記載してください。
2. 患者本人などを特定しうる個人情報をも本人の承
諾無く無断で開示しないでください。
3. 倫理委員会の承認を得ている場合は、承認番号
を記載してください。

【投稿時の誓約・同意、著作権の扱い】

1. 様式 2 投稿誓約書・同意書の提出を必要とします。
2. 本誌に掲載された論文、抄録、記事等の著作者人
格権を除く著作権は一般社団法人日本臨床衛生検
査技師会に帰属することを投稿者は予め承諾して
ください。

3. 投稿論文執筆に際して他誌から引用・転載する場合は、著作権保護のため、原著者および出版社の許諾を受け、原稿に出典を明示してください。
4. 本誌に掲載された論文、抄録、記事等の著作を他誌に転載する場合は、転載許可に関する内規に従ってください。
5. この会の方針として、本誌の内容は、外部のサイトに掲載し、無料公開（J-STAGEサイトなど）もしくは電子書籍販売（商業サイトなど）する場合があります。

【利益相反（COI：conflict of interest）】

1. 投稿論文に関して特に企業製品の評価に関する論文に関して助成金を受けている場合などはその旨を必ず記載してください。
2. COI に関する事項については、その有無を申告し様式 3 利益相反申告書に記載提出してください。

《論文の送付》（規 1-16, 1-19）

1. 論文原稿は、A4版用紙に各1部印字し、原稿内容のファイルを電子媒体（CD、DVD、USBメモリースティック等）にて郵送します。なお、ファイルの拡張子が汎用的であることを確認してください（論文部分は doc, docx, 表は doc, docx, xls, xlsx, 図版は jpeg, tiff, ppt, pptx など可）
2. 様式 1 投稿表紙、様式 2 誓約書・同意書、様式 3 利益相反申告書ともに「医学検査」電子投稿ページから提出してください。
3. 連絡のため筆頭著者の所属、住所に加え、電話番号、E-mail アドレスを忘れずに明記してください。
4. 投稿時の論文の送付先は、次の通りです。

〒 939-8222

富山県富山市蝸川336

一般社団法人 富山県臨床検査技師会 事務局

E-mail : tamt@jasmine.ocn.jp

《著者校正》

1. 著者校正は原則として初校のみとし、PDF にて行います。特別なケースを除いて 2 校はありません。校正PDF を受信後、必ず 7日以内に校正結果を返信してください。
2. 校正は間違いを訂正する程度とし大きな加筆や訂正をしないようにお願いします。
3. 校正の返送時に、別刷りの希望部数および送付先住所をお知らせください。

富山県臨床検査技師会ホームページ

(<http://www.tamt.or.jp/index.html>)

からダウンロードしてください。

別添様式

様式 1 投稿表紙

様式 1- ② 投稿承諾書

様式 2 誓約書・同意書

様式 3 利益相反申告書